

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		515	うんこのえほん うんぴ・うんひょ・うんち・うんご	E16	かがくのとも傑作集 みんなうんち		
発行者・著者		ほるぷ出版	村上八千世	福音館書店	五味太郎		
判型・ページ数・価格		21.2×21.2cm	31ページ	1,200円	24.4×21.6cm	27ページ	900円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	排泄物の色や形によって自らの身体の調子を知り、日頃の生活習慣の大切さに気づき、実際の生活に生かそうとする態度を育てることことができる。 関連教科（生活）		身近な動物達も人間も植物を摂取し、排便する事を知る。 関連教科（理科、国語、生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	実際の日常生活を想起できるように大きな挿絵を用いている。		簡明な文章で繰り返しの楽しさを味わいながら、人間や動物の自然な営みについて学ぶことができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	生活習慣と結び付けて排泄物を、観察することで興味・関心をもつことができる。		身近な食べること、排便することに絞った記述で理解を深めることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分から毎日の排便チェックをしようとする意欲を起こすことができる。		身の回りで日常誰もがやっている行動について考えることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	排便物の形から健康管理、食生活または、その他の生活習慣とのかかわりに関心をもつことができる。		登場している動物に感心を向けたり、自分の体の働きに興味関心をもち健康についての意識につなげていくことができる。			
	(2) 全体の分量	読み切りの形式で、適宜、年間を通して使用できる。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	便の挿絵がことばとともに描かれている。また、文字の大きさや、色わけしている。 すべてひらがなで書かれている。		全部ひらがなで、文節ごとに区切っており、読みやすい。 絵は落ち着いた色使いで描かれている。 絵と文字の配分よい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。		落ち着いた色調で調和がとれている。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	見出しは、100ポイント以上で、文字は18ポイントで書かれている。		文字は36ポイント、または初号活字で書かれ、全部平仮名で文節に区切っているので読みやすい。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は丈夫で、表紙は2mmの厚紙を使用しており堅ろうである。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)							
		(H12)		(S52)			

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		U01	五味太郎の絵本 わにさんどきつ はいしやさんどきつ		544	かこさとし からだの本3 むしばミュータンスのぼうけん	
発行者・著者		偕成社	五味太郎		童心社	かこさとし	
判型・ページ数・価格		23×23cm	32ページ	1,000円	22.0×19.0cm	31ページ	1,300円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	歯の働きや虫歯になる原因、虫歯の予防について知り、歯を大切にし、歯磨き習慣を育てることができる。		歯磨きの大切さを知ることができる。			
		関連教科（生活）		関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B 段階		A・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	読み聞かせや繰り返し読ませることと合わせて、子どもの歯磨き習慣や虫歯の有無等実態を考慮して指導する必要がある。		特にA段階の生徒には、日常よく食べるおやつを通して繰り返し説明することが大切である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	本を利用することと実体験とを結びつけて取り扱うことで興味・関心を持たせることができる。		本にでてくる食べ物と比較しながら、日常のおやつや歯磨きについて注意を広げることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	虫歯の予防や歯の衛生について理解を深め、自主的に歯磨きをする態度を身につけることができる。		虫歯予防について主体的に考え実践できる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	体の健康管理や栄養について、系統的に取り入れ発展させることができる。		日常生活の中で虫歯になりやすい食べ物を理解することができ、おやつのととり方や栄養について考えることへ発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して繰り返し使用できる。		年間を通して使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	同じ場面で同じ言葉が、ワニと歯医者から出てきて対称に描かれている。		絵は親しみやすく分かりやすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		文字・絵と背景の色は調和がとれているが、少し見にくい所がある。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	1号活字が使用されている。		4号活字が使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は厚紙を使用している。			
備考 (発行年)				領域・教科を合わせた指導形態で使用することが適切である。			
		(S59)		(S51)			

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		547	かがくのとも傑作集 はははのはなし		555	かがくのとも傑作集 およぐ	
発行者・著者		福音館書店	加古里子		福音館書店	なかの ひろたか	
判型・ページ数・価格		25.2×23cm	22ページ	900円	24.4×21.6cm	28ページ	900円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	歯の働きを知り、歯磨きの習慣を育てることができる。 関連教科（国語、生活）		水泳指導の初歩である顔つけから伏し浮きまでを段階的に学習することができる。 関連教科（理科）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	折にふれ何度も読ませ、読み聞かせて歯の衛生・虫歯予防の習慣をつけさせることが大切である。		顔を水につけたり、水をかけあう部分では生徒の水への恐怖心に配慮する必要がある。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	繰り返し読ませ、読み聞かせることにより、歯を大切にするため今後の歯磨きの励行などの生活習慣を育てることに結びつける必要がある。		動物が犬かきで泳いだり、風船が水に浮くことを通して、人間も浮くことに気づかせていくことができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	歯の機能について知ることにより、歯の衛生・虫歯予防についての知識を深めることができる。		自分が今、泳げるようになるまでのどの段階にいるかということを考えながら練習することができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	歯のみならず自分の体の健康管理に発展させることができる。		水泳指導を段階的に進めていける。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		プール学習の事前事後に集中して取り組める。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵と文の配置がよいので読みやすい。		全部平仮名で文節ごとに区切ってあり読みやすい。 絵もわかりやすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷は鮮明で色も豊富である。		鮮明でわかりやすい。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	3号活字で書かれ、字間、行間もゆったりしている。		本文は4号活字（一部2号）で書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚手の紙を使用している。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)		領域・教科を合わせた指導形態で使用し、良好な生活習慣を育てるのに適している。					
		(S47)		(S53)			

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		J 0 4	やさしいからだのえほん4 むしばはどうしてできるの？	549	かがくのとも傑作集 ほね	
発行者・著者		金の星社	小野芳明監修	福音館書店	堀内誠一	
判型・ページ数・価格		26.4×21.7cm	28ページ	1,200円	25×22cm	24ページ 900円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	虫歯になる原因や歯磨きをすることが虫歯予防になることを理解し、歯磨きの習慣を育てることができる。 関連教科（生活、理科）		骨が体の形を造っていることとともに、柔らかい脳や内臓を保護する役割を担っていること等を理解することができる。 関連教科（理科）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	虫歯予防（うがい、歯磨き）の習慣を身につけるために、読み聞かせ等を繰り返すことが必要である。		教師と一緒に挿絵を見ながら語りかけたり、応答を確かめたりしながら取組を進めていくことが望ましい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	挿絵を手がかりに読み聞かせを繰り返すことで興味・関心をもたせることができる。		魚と骨と人間の骨格とを関連づけて説明する等「ほね」に対して具体的なイメージをもちやすく興味・関心を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	虫歯の予防や歯を大切にすることが健康な体づくりになることを知り、自主的に歯磨きをする習慣を身につけることができる。		骨が私たちの体を守っていることを知って、体を大切にしていこう態度を育てることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	虫歯予防は歯磨きだけでなく、丈夫な歯を作るために適切な食生活等体の健康管理にまで発展させることができる。		骨の働きに興味・関心をもって健康についての意識に繋げていくことができる。また、後半の箇所には骨格を手がかりとして、人間と脊椎動物が仲間であること等発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して繰り返し使用することができる。		年間を通して繰り返し使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は全部平仮名で、強調したい部分は大きく、文字の形を変えてあったり色づけしてある。 挿絵は大きくはっきりしている。		文章は少なく全部平仮名で書かれている。 挿絵は大きく書かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	歯磨き場面や歯ぶらし等写真で示している。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主に3号活字が使用されている。		4号活字が使用されている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		
備考 (発行年)						(H6) (S56)

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		533	からだのえほん3 おへそにきいてごらん	B 1 1	21世紀幼稚園百科11 からだのふしぎ	
発行者・著者		あかね書房	七尾 純 他1名	小学館	監修 山田 真	
判型・ページ数・価格		26.0×19.0cm	3 2 ページ	1,300円	26.9×21.6cm	3 1 ページ 970円
採 択 基 準	基本 観 点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	おへそに焦点を当て、母親から生まれたことや、その時のおへその役割を知り、自分の体の健康管理に目をむけることができる。		体の各部の働きを知ることができ、けがと病気への対応や、栄養面からバランスのとれた食事について考えることができる。 関連教科 (理科、国語、職業家庭)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	(A)・B 段階		(A)・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	日常生活の中で、おへそや身体の各部いに意識がむくように指導していくことが大切である。		A・B段階の生徒には、写真、挿し絵の活用など適切な支援が求められる。 生活年齢の高い生徒が使用する場合、幼稚園百科シリーズという名称に配慮が必要である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	おへその役割を知り、おへそを意識し、清潔することができる。		わかりやすい写真や模型でイメージがもちやすく、自分の体に対する関心を高めることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	おへその有無から、いろいろな動物全体のくらしにまで思考を深めることができる。		自分の体とけがや病気、食生活などについて、自分の実生活との結びつきで考えることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	おへその役割を知ることから、人間の誕生、さらには性教育へ発展させることができる。		体の各部の働き、病気、栄養などの面において、子ども向けのわかりやすい説明、親むけのメッセージ、小学校で学習する目安と解説が載せられている。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字は大きく、1ページ中の文の量も適当である。 挿絵は柔らかな色調である。		見出し、説明、親向けの説明など、用途により大きさや色を分けて文字を使用している。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		写真、イラストとも鮮明でわかりやすい。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		鮮明でわかりやすく色彩に富んでいる。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	2号活字(一部5号活字)で書かれ、行間もゆったりしている。		文字は、初号、2号、3号、5号、9ポイント、8ポイントなど、見出しや説明、読み仮名など用途に応じて用いている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。		用紙は厚紙を使用している。		
備 考 (発 行 年)						
		(S60)		(H6)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		544	ルールとマナーを学ぶ子ども生活図鑑(3) 地域・社会生活編	549	おふるだいすき しろくまきょうだい	
発行者・著者		国土社	編者 子どもの生活を考える会	教育画劇	作・絵 まつお りかこ	
判型・ページ数・価格		28.1×26.5cm	31ページ	3,000円	18.8×26.1cm	31ページ 1,200円
採択基準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	外出や外食の時、また乗り物に乗る時などの地域や社会でのルールやマナーを学ぶことができる。		銭湯で守るマナーや約束(例えば「お風呂に入る前にはからだを洗う」や「肩までしっかりつかる」など)を、しろくまの楽しいストーリーで学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階		A・B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	短文で記述されていたり、カラーのイラストが各文に添えられていたりして、イメージを持ちやすい。		マナーや約束の文の前に「もりのおふるのおやくそく」というチェックがついていて、読み聞かせや自分で読む際にルールや約束のポイントが分かりやすい。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常に経験する内容を取り上げていて、興味・関心を引く内容となっている。		親しみやすい動物が登場し、興味を引きやすく、体重計や鏡なども親しみやすい形にする工夫があり興味を引く内容となっている。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	実際に自分が行動するイメージを持ち、場面の出来事を思考できる。		お風呂でのマナーや約束を自分の体験を振り返りながら学ぶことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	家庭生活、学校生活、人間関係等など関連することに発展が期待できる。		公共の場でのマナーや約束を学ぶことや清潔・衛生への発展が考えられる。		
	(2) 全体の分量	4つの場面で23項目を取り上げている。		読み聞かせや自分で読んで学習を進めるのに適量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	説明文が簡潔で、優しい言葉づかいの表現が使用されている。説明文に合わせて、挿絵が描かれている。		会話文が多く読みやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	本文の文字は黒、青、茶の3色を使用している。挿絵は多色刷りで描かれ、説明文ごとに配置されている。		明るい色使いが内容とよく合っている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は12ポイント程度で、漢字には全てルビがふってある。行間は広く読みやすい。		文字は14ポイント程度で、行間も広く読みやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙、裏表紙とも3mm程度の厚みがあり、カバーが付いている。		表紙と裏表紙の厚みは2mm程度ありカバーが付いている。		
備考 (発行年)						
		(H24)		(H27)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		508	あたらしい わたしたちのうんどう		E02	かこさとし からだの本2 たべもののたび	
発行者・著者		ジアース	NMB P研究会 編著		童心社	かこさとし	
判型・ページ数・価格		29.7×20.9cm	106ページ	1,800円	22.0×19cm	31ページ	31ページ
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	基礎編では自分の体の部位を感じたりボディイメージをつかんだりし、展開編では自分で体を動かしてボディイメージを変え、実際編ではワンポイントプログラムが生まれ、無理なく学べる内容である。			食事をすききらいなくしっかりかんで食べることにより、体が大きくなり、強くなったりすることがわかる。 関連教科 (生活、理科、職業家庭)		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	A・B・C 段階			B・C 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	すべての学習に挿絵等があり、学習者は動きのイメージがしやすく支援者は指導が行いやすい。動きの方向に矢印を用いていてわかりやすい。指導のポイントが記述され、支援しやすい。			日常の食生活を思い出させながら指導することが大切である。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	興味を引くように、挿絵や写真にはカラーを用いている。			「胃ぶくろこうえん」や「小腸ジェットコースター」などという名で書かれているため、興味・関心を持たせることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	第2章、第3章、第4章は、人形を使い、動きのある場面を写真で表現しているので、立体的な動きが分かりやすく自分で考えて再現できる。			食生活と身体の間関係を理解し、日常生活へいかすことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	個別や集団で体を動かすことで、自分のできることを増やしたり仲間のことに気づいたりできる。			食事を好き嫌いなく、栄養も考えながら食べることへ発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	3部・5章で構成されており、通年で学習をするのに適量である。			年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	項目は大きく太文字で、学習内容が分かりやすく適切である。文章は語りかける表現で読みやすい。			絵は親しみやすく描かれている。		
	(2) 図表、写真等の資料	立体的な動きを伝える時に人形を使った動きのある写真を使っている。			使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は黒、指導ポイントの記述の背景をクリーム色、挿絵や写真はカラーを使用している。			絵と背景の色の調和がとれ、見やすい。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	12ポイント程度で、漢字には全てルビがふってある。行間は、広く読みやすい。			本文は4号活字で書かれ、読みやすい。		
	(3) 用紙、製本、表紙	厚紙を表紙と裏表紙に使用している。			用紙は厚紙を使用している。		
備考 (発行年)		(H27)			(S51)		
					体の構造や、食物の栄養などとも合わせて使用するとよい。		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		543	かこさとし からだの本1 あなたのおへそ		G04	からだのえほん・4 からだにもしもし	
発行者・著者		童心社	かこさとし		あかね書房	七尾 純	
判型・ページ数・価格		22.0×19cm	31ページ	1,300円	25.2×18.8cm	32ページ	1,300円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	だれもお母さんのおなかから生まれることから、おへその役割など生命の連続を身近な生き物と比較することができる。		健康診断の内容や病気の早期発見、予防の大切さを知ることができる。健康診断を知る過程に興味をもって見たり、聞いたりすることができる。	関連教材（理科） 関連教科（生活）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C 段階		B・C 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	卵生の生き物など、多くの身近な生き物を観察し、比較させることが大切である。		発達段階に応じて健康診断の内容を増減して、工夫した指導が必要である。書名には生活年齢に対する配慮を要する。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	おへその役割を知り、日常生活でおへそを認識し大切にすることができる。		子どもの実際に体験したことと重ねていくことができ、興味・関心が高められる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	身近な卵生の生物におへそがないことから、人間のおへその役割を比較しながら考えることができる。		体の各部の働きや病気の予防のしかたを知り、健康の大切さが理解できるので、創造性や思考力が高められる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	思春期をむかえている生徒たちにとって体の仕組みなど性教育の導入へと発展させることができる。		日常生活の指導やごっこ遊びに発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して繰り返し使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	絵は親しみやすく、分かりやすい。		文字の分量も適切で読みやすい。挿絵が2/3をしめていて、目の表情が豊かである。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文章・絵と背景の色の調和がとれ、見やすい。		挿絵はやわらかい色合いである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	4号活字で書かれ、読みやすい。		2号活字で見やすく、行間も適当である。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。		用紙は厚紙を使用している。			
備考 (発行年)		(S51)			(S60)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		A06	シリーズ生活を学ぶ6 わたしたちのからだ		E01	やさしいからだのえほん1 からだのなかはどうなっているの？	
発行者・著者		福村出版	緒方直助・ 大井清吉 編		金の星社	せべまさゆき・絵	
判型・ページ数・価格		26.3×18.8cm	79ページ	2,000円	26.4×21.6cm	28ページ	1,260円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	<p>基本的な生活習慣を含め、体の発育や健康に関心を持ち、健康な生活を送るためにはどんなことが必要か、病気やけがの時どうするか、思春期の心と体の変化について知ることができる。</p> <p>関連教科（理科、国語）</p>		<p>体の各部分の名称や体の様子とそのはたらきについて理解することができる。</p> <p>関連教科（理科）</p>			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	B段階の生徒には、挿絵を見せながら、語りかけたり応答を確かめながら説明することが望ましい。		部分的に難しいことばが使っているため補足する必要がある。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	基本的な生活習慣を確認したり、体の成長過程、男女の違いなど自分に直接かわりのある問題としてとらえることができる。		質疑応答形式で書き進められており、自分で考えてみたり理解していこうとすることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の体について知り、日常生活の中で健康に気をつける点について考えることができる。		体の部分の様子やしぐみについて興味・関心を高めていくことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	体の発育や健康に関する項目、健康な生活を送るためにはどんなことが必要か、病気やけがの時どうするか、思春期の心と体の変化についてなど性教育にも発展させていける。		体の部分の様子やしぐみについて興味・関心を高めていくことができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		年間を通して繰り返し使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文書はわかりやすく書かれており、挿絵もふんだんに使われており、わかりやすい。		文字の大きさや色等に工夫があり、すべてひらがなでカタカナにはひらがなルビがつけられている。 見開き2ページの大きくわかりやすい挿絵で縦開きになっている。			
	(2) 図表、写真等の資料	食品の栄養について図を用いてわかりやすく載せている。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は二色刷りでわかりやすい。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は4号活字で書かれている。読みがなは少し小さいが支障はない。		3号活字が使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)		(S61)			(H6)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		528	やさしいからだのえほん5 ちはどうしてながれている の？	541	イラスト版発達に遅れのある 子どもと学ぶ性のはなし	
発行者・著者		金の星社	山下真一・指導 せべまさゆき・絵	合同出版	合同出版編著 伊藤 修毅	
判型・ページ数・価格		26.4×21.6cm	26ページ	1,200円	25.5×18.3cm	119ページ 1,600円
採 択 基 準	基本 観 点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	血のはたらきを通して体の様子に関心をもち理解することができる。		知的障害や発達障害などによって発達に遅れや偏りがある子どもたちが「性」と「生」についての理解を深めることができる。		
		関連教科 (理科)				
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	内容的に難しいことばが使っている部分があるので、補足していく必要がある。		発達の多様性を踏まえて、各章の各年齢区分を2～3つの項目に設定されている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	血のはたらきについて豊富な挿絵や自分の体の様子と関連させて興味・関心をもたせることができる。		各章で年齢区分がされているため、自分の日常生活と結び付けやすい。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	挿絵を見て自分の体の様子を自分で観察しようとする意欲を起こさせる。		具体的な課題について解説されているので場面ごとの対処や対応の方法を知ることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	体の様子に関心をもつとともに体のはたらきやしぐさへと発展させることができる。		系統的な性教育が実践できるよう年齢区分が設定されている。		
	(2) 全体の分量	年間を通して繰り返し使用できる。		各章で年齢区分がされており、生徒の実態に応じて年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	文字の大きさや色等に工夫があり分かりやすい。		具体的な課題について解説文が詳しく記述されており、挿絵も内容に合っている。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		体に関する挿絵や教材の写真等が多く使用されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		2色刷りで主題などは濃淡で表現されている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主に2号活字が使用されている。		主題は22ポイント程度、解説文は10ポイント程度で書かれている。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は丈夫で表紙には厚紙が使用されている。		
備 考 (発 行 年)				(H6)	(H25)	

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		G09	フレーベル館の図鑑 ナチュラ ひとのからだ	517	はじめてのからだえほん	
発行者・著者		フレーベル館	総監修 無藤 隆	パイインター ナショナル	監修 山田 真 絵 てつか あけみ 文 村田 弘子	
判型・ページ数・価格		29.3×22.3cm	130ページ	1,900円	28.7×21.4cm	49ページ
採択基準	基本観点					1,800円
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	人の体の特徴や様子、働きについて理解を深めることができる。		体の成り立ちや部位の役割や特徴を知ることができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		B・C・D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	人体の働きの各項目で色分けがされていたり、マークを用いて理解を深める工夫がされている。		大きな挿絵を用いたり、動脈は赤、静脈は青など体に関する語句ごとに色使いがされている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	日常生活で行う動作に合わせて解説がされているため、身近に感じて理解を深めることができる。		日常生活で行う動作に関連づけて解説されている。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	「じょうほうコラム」を活用して、興味・関心を深めたり、確認や発見をしたりできるようになっている。		解説を読んだり、挿絵を見たりしながら、体の部位に触れてたり、動きを感じることができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	「とくしゅうのページ」を活用して、体に関する学習をさらに深めることができる。		より深く理解をするために、体の部位ごとに焦点を当てて学習を進めることができる。		
	(2) 全体の分量	大きく6つの項目に分けて記述されており、年間を通して使用できる。		体の働きごとに見開き2ページで18項目の解説をしており、年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	解説文は主にひらがなで表記されている。漢字にはルビが振られている。		解説文は主にひらがな表記であり、一文が短く区切られている。大きな挿絵で表現されている。		
	(2) 図表、写真等の資料	項目に関連した写真が使用されている		使用されていない。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。		挿絵が大きく、多色刷りである。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	主題は24ポイント程度、解説文は12ポイント程度、行間は3mmで書かれている。		主題は36ポイント程度、解説文は10ポイント程度で書かれている。行間は3mm程度である。		
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3mmの厚紙で堅ろう、用紙は丈夫である。		表紙は2mmの厚紙で堅ろう、用紙は丈夫である。		
備考 (発行年)	領域・教科を合わせた指導形態で使用するが適切である。			領域・教科を合わせた指導形態で使用する、良好な生活習慣を育てるのに適している。		
			(H17)			(H26)

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		532	からだのえほん2 すっきりうんち	535	からだのえほん・6 せなかをびん		
発行者・著者		あかね書房	七尾 純 他1名	あかね書房	小林 まさこ		
判型・ページ数・価格		25.4×18.8cm	32ページ	1,200円	26×19cm	32ページ	1,300円
採 択 基 準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	食物の消化のしくみや排便について知ることにより、自分の体の発育に関心をもつことができる。 関連教科（生活）		骨の大切さや骨の働きを知ることができる。 骨に必要な食べ物を知ることができる。 関連教科（生活）			
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	B・C・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	説明文が難解だと思われるので、指導上留意が必要である。		骨のもととなる食べ物や骨によくない食べ物など、実際の経験を想起しながら理解を深めることができる。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	好ききらいなく食べることや正しい食べ方、毎日の排泄について興味・関心を広げることができる。 消化・排泄だけでなく、体の各部のしくみや働きに興味・関心をもつことができる。		自分たちの日常生活と結び付けやすい。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の体調とうんこの関係を知ること、さらに自分の体の状態について関心をもつことができる。		日常生活の中で、体や食生活を大切にすることがを考えることができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	体の各部のしくみや働きについて興味・関心を高めていくことができる。		骨のしくみや働きについて、興味・関心を高めていくことができる。 食生活について興味・関心を高めていくことができる。			
	(2) 全体の分量	年間を通して使用できる。		読み切り形式の絵本型で、年間を通して繰り返し使用できる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵はわかりやすく、文字も読みやすい。		解説文は簡潔に、挿絵は解説に合っていて理解しやすい。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		使用されていない。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字と絵の大きさや色は調和がとれている。		多色刷りである。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	2号活字で書かれている。		文字の大きさは12ポイントから22ポイントで書かれている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。		用紙は丈夫で、表紙は2mmの厚紙を使用しており堅ろうである。			
備 考 (発 行 年)				指導者への注意事項が記載されている。 (S59)			
				(H1)			

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		542	おかあさんとみる性の本 わたしのはなし		I09	改訂新版体験を広げる子ども のずかんからだどけんこう	
発行者・著者		童心社	山本 直英 和歌山 静子		ひかりのくに	牧野公夫・岡本健	
判型・ページ数・価格		20.7×22.2cm	33ページ	1,300円	27×21cm	64ページ	1,000円
採択基準	基本観点						
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	自分の体や命は自分で守ることを理解することができ、自分の体への関心を育てることができる。		関連教科 (生活、道徳)	人の体の仕組みやその不思議さを、遊びや実験を通して試したり調べたりしながら理解することができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		C・D 段階			
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	挿絵を見せながら、語りかけたり応答を確かめることができる。		体の作りや働きの説明が細かな部分にまで詳しく書いてあるので、挿絵、写真、図等の活用や、体験を通しての取組が必要である。			
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	挿絵をみて実際の様子や関心を具体的にイメージとしてとらえることができる。		写真や挿絵、図等が豊富に掲載されているので興味・関心をもたせることができる。			
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	自分の体を自分で守ることについて知り、日常生活の中で実際に行動することができる。		体験を通して体の働き等に気がついたり、理解したりすることで自分の体について思考を深めていくことができる。			
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	性教育、自分の体を自分で守るためにはどんなことが必要か、行動へと発展させることができる。		体の仕組みや働き、不思議さ等について知り、自分自身の健康管理を進める態度を身につけることへと発展させることができる。また、体の成長や生命の大切さを知ることから性教育にも発展させることができる。			
	(2) 全体の分量	読み切り形式の絵本型で、年間を通して繰り返し使用できる。		年間を通して繰り返し使用することができる。			
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵と説明文が一体化している。		文字は小さくたくさんの分量の文章で書かれている。挿絵や写真、図が豊富に使用されている。			
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		動物等の写真が一部使用されている。			
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	多色刷りである。		鮮明である。			
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字の大きさは18ポイントから30ポイントでかかっている。		5号活字及び6号活字が使用されている。			
	(3) 用紙、製本、表紙	表紙は3～4mmの厚紙を使用し、堅ろうである。		製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。			
備考 (発行年)		(H4)			(H3)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		B 2 5	しかけ絵本の本棚 からだのなかとそと	513	ケガ・病気・からだの本① ケガの巻	
発行者・著者		評論社	クリア・スモールマン	さ・え・ら書房	鈴木 篤	
判型・ページ数・価格		27.9×20.8cm	3 2 ページ	2,000円	22×18.8cm	6 3 ページ 1,500円
採 択 基 準	基本観点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	ところどころしかけが用意され、体の発育や健康に関心を持ち、体の各部の働きを理解することができる。 関連教科（理科、生活）		けがの説明イラストを見て対処法や、仕組みを理解することができる。 関連教科（理科）		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	C・D 段階		D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	体の表面だけでなく内部も取り扱っており、発達段階に応じた使用が必要である。		文章にあったたくさんのイラストが使われている。 自分自身にも起こりうるけがであるということへの理解につなげることができる。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	ところどころしかけがあり、自分の生活経験と結びつけて、興味・関心をもたせることができる。		自分の身体の各部分のけがについてたくさんのイラストの中から具体的なイメージを持つことにより、実際に身近に起るけがとして捉えることができる。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	体のつくりや働きを理解することで、自分の体について思考を深めることができる。		身近に起こるけがから、一人一人の身体に治癒力の存在を感じ、治療法を理解することができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	体のつくりや働き、成長について知ることから、健康な体づくりに発展することができる。 性教育にもふれられる。		身近に起こりやすい切り傷、さし傷、すり傷などのけがが豊富に載っている。 けがに対する治療法が自然治癒力に働きかけていることや、けがの仕組みから未然にけがを防ぐことに発展させることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通してくり返し使用できる。		10章で構成されている。年間を通して使用できる。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	やさしい文章で表現されている。 挿絵は、8ヶ所しかけになっている。		内容が豊富で、文字数も多い。 文章には基本的にルビが付いている。用語には専門用語も使われ、補足説明をすることで理解が広がる。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		白黒のCT、レントゲン写真が数枚使われている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	鮮明である。		挿絵については、赤と黒の二色刷りで描かれており、鮮明である。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	3号活字が使用されている。		見出しは15ポイントで文章は14ポイントである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	製本はしっかりしている。表紙は厚紙を使用し、堅ろうである。		用紙は丈夫で、表紙は3mmの厚紙を使用しており、堅ろうである。		
備 考 (発 行 年)				(H 2)	(H11)	

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		E 1 3	かがくのとも傑作集 きゅうきゅうばこ	518	子どもとマスターする45の操作法 改訂新版イラスト版 からだのつかい方ととのえ方	
発行者・著者		福音館書店	山田 真 他 1 名	合同出版	監修 橋本雄二	
判型・ページ数・価格		25.3×23.2cm	2 8 ページ	900円	25.7×18.3cm	119ページ 1,700円
採 択 基 準	基本 観 点					
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	応急的に行うことのできるけがについて、正しい処理の仕方を知ることができる。 関連教科 (理科)		健康な心と体を維持する日常動作の基本や体の歪みを整える方法を学ぶことができる。		
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階		D 段階		
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	発達段階を配慮して、日常生活に即して具体的に指導する必要がある。		主に、1 ページを3段に分け、1段に2動作が記載され、短文で読みやすい工夫がされている。		
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	小さいけがの場合は、自分でも処置ができるように指導することができる。「きゅうきゅうばこ」の薬品・機材などについて、関心を持つことができる。		日常の動作や身近にある動きで興味・関心を引く内容である。		
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	小さいけがに対する処置の仕方や、けがに対する予防知識を育てることができる。		挿絵を見て、自分で考えながら操作法を行うことができる。		
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	からだの働き・しくみ・清潔などについての理解を深めるとともに実践的態度を育てることができる。		ボディイメージや感覚を身につけることで、健康維持への関心を高めることができる。		
	(2) 全体の分量	年間を通して使用することができる。		4章で構成されており、通年で学習するのに適量である。		
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	挿絵は強調するところが大きく描かれている。		項目の説明が2段組で、読みやすい。動きのある挿絵には、矢印がありわかりやすい。		
	(2) 図表、写真等の資料	使用されていない。		巻末に「ヒトの骨格と筋肉」が掲載されている。		
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	印刷は鮮明である。		文字は黒一色で、挿絵はグレースケールで描かれている。		
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	4号活字で説明されている。		本文は11ポイント程度で、挿絵の説明文は10ポイント程度である。行間は3mmである。		
	(3) 用紙、製本、表紙	用紙は厚紙を使用している。製本はしっかりしている。表紙は堅ろうである。		厚紙を表紙と裏表紙に使用し、カバーが付いている。		
備 考 (発 行 年)	巻末に「おかあさんがよむページ」が補足としてしめされている。		(S62)	(H20)		

主要教科 [体育・保健体育]

図書コード・書名		501	くらしに役立つ保健体育
発行者・著者		東洋館出版社	監修 石塚謙二等
判型・ページ数・価格		26.2×18.2cm	135ページ 1,300円
採択基準	基本観点		
1 学習指導要領に示す目標に沿い、その内容を適切に取り上げていること。	(1) 教科の目標達成に必要な内容	様々なスポーツのルールや習得方法が記載されていて、運動の大切さが理解できる。また、心と体の発達や病気やけがの対処法を学ぶことができる。	
2 内容の程度が、児童生徒の発達段階に適応していること。	(1) 発達段階のめやす(注1)	D 段階	
	(2) 障害の状態、発達段階及び特性などへの配慮	説明文に対応して挿絵が多数ありイメージしやすく理解を助けている。読みが難しい漢字にルビが振ってある。	
3 内容の選択及び扱いが、学習指導を進める上で適切であること。	(1) 生活経験や興味・関心への配慮	運動や病気やけがに関する事など、身近な話題が取り上げられている。	
	(2) 自主性や創造性、思考力の育成	学習を進めながらチェックしたり考えたりする項目があり、自分の生活を振り返ることができる。	
4 内容の構成・配列・分量が、学習指導を有効に進める上で適切であること。	(1) 系統性・発展性	運動では自分で練習する時のポイントが、保健では病気やけがをしないで生活を送るために必要なことが記載されている。	
	(2) 全体の分量	4章、21項目で構成されており、年間を通じて学習するのに適量である。	
5 表記・表現が正確かつ適切であること。	(1) 文字、文章、挿絵	1文が短く、読みやすく分かりやすい。内容がイメージがしやすいように、挿絵が入っている。	
	(2) 図表、写真等の資料	項目に対応した実際の白黒写真が使用されている。図表を入れてあり、考えをまとめやすい。	
6 体裁や造本が適切であること。	(1) 色使い、ページレイアウトなど	文字は黒、挿絵等に緑を使い2色刷りである。項目には、太字を使用したレイアウトである。	
	(2) 文字の大きさ、字間、行間	文字は主に11ポイント程度で、行間は3mm程度あり読みやすい。	
	(3) 用紙、製本、表紙	厚紙を表紙、裏表紙に使用している。	
備考 (発行年)		(H25)	